

診療情報を集めて行う臨床研究に関するお知らせとお願い

熊本機能病院 総合リハビリテーション部では、「転倒するパーキンソン病患者の入院時の特徴」の研究に取り組んでいます。

研究の概要

パーキンソン病は今後の日本社会において増加することが予想されている病気の一つです。パーキンソン病になると転倒しやすくなるため、転倒しないように対策をすることが重要です。今回、当院に入院したパーキンソン病の方を対象に転倒しやすい方の特徴を調査します。明らかとなった特徴を元に転倒予防対策を行い、パーキンソン病で入院する皆様の安全な入院生活につなげたいと考えています。

対象となる方

当院障害者施設等一般病棟に入院されたパーキンソン病の方

対象調査期間

2020年5月1日～2023年11月30日

利用を開始する予定日

研究実施許可を得た2週間後から

研究期間

2024年1月16日～2024年12月31日

利用する診療情報

年齢、性別、罹患期間、Hoehn & Yahrの重症度分類、自立度、認知度、入院時の転倒・転落アセスメントスコアシート、入院時 FIM、入院中の転倒の有無、事故報告書（転倒場所、転倒した時間帯）

研究機関の名称：熊本機能病院総合リハビリテーション部

研究責任者氏名：三宮克彦

個人情報の取扱いについて

診療情報の利用に関しては、個人情報は全て匿名化されてから解析されますので個人情報が漏れることはありません。また研究結果は、学術雑誌や学会等での発表に使用させて頂くことはありますが、その際も個人の特定が可能な情報はすべて削除いたします。

上記の研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づき実施しております。この研究にあなたの診療情報が利用されることに同意できない場合は対象と致しませんので、お手数ですが下記のお問い合わせ先にご連絡ください。また、ご不明な点があるとき、または研究計画等に関する資料をお知りになりたい場合は他の対象者の個人情報や研究全体に支障となる事以外はお知らせすることができますので、ご連絡ください。特段のお申し出がない場合は、上記の利用目的のために患者さんの個人情報を利用させていただくことに対して同意が得られたものとさせていただきます。また、研究にご協力いただけない場合でも診療上の不利益を被ることはありません。

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名または名称

社会医療法人寿量会 理事長 米満弘一郎

お問い合わせ先

熊本機能病院 総合リハビリテーション部 理学療法士 浅香雄太

T E L : 096-345-8111(内線 2562)、F A X : 096-345-8188